

# 住 宅 課

## 1 高齢者住宅管理 予算科目（款・項・目）15・05・15 [決算書179ページ]

民間の住宅を市が借り上げ、市内に3年以上居住し、住宅に困窮する低所得の単身高齢者（65歳以上）のために住宅を提供し、生活の安定を図るもの

### (1) 高齢者住宅シルバーピアの概要 (単位：戸)

契約期間年度	住宅名	管理戸数	入居戸数
			3月31日
平成22年度～令和2年度	シルバーピア深大寺	10	10
平成24年度～令和4年度	シルバーピア柴崎	18	15
平成24年度～令和14年度	シルバーピアせせらぎ	13	12
合 計		41	37

### (2) 高齢者住宅使用料の収納状況 (単位：円)

種別		平成29年度	平成30年度	令和元年度
調定額		6,080,967	5,727,043	5,108,077
収入済額		6,080,967	5,703,740	5,104,961
未済額	現年度分	0	23,303	3,116
	過年度分	0	0	0
	合計	0	23,303	3,116

### (3) 新規入居者 (単位：人)

住宅名	平成29年度	平成30年度	令和元年度
シルバーピア深大寺	1	1	1
シルバーピア柴崎	2	1	3
シルバーピアせせらぎ	0	1	4
合 計	3	3	8

※ 募集は、高齢者支援室が実施

## 2 市営住宅管理 予算科目（款・項・目）40・20・05 [決算書303ページ]

市内に6月以上居住し、住宅に困窮する低所得者のために住宅を提供し、生活の安定を図るもの

### (1) 市営住宅の概要 (単位：戸)

建設年度	住 宅 名	管理戸数	入居戸数
			3月31日
昭和56年度	富士見第1市営住宅	41	38
57年度	八雲台市営住宅	34	33
58年度	深大寺市営住宅	30	29
平成元年度	富士見第2市営住宅	48	47
4年度	山野市営住宅	24	22
16年度	下石原市営住宅	32	28
19年度	調中前市営住宅	40	40

合 計	249	237
-----	-----	-----

※ 入居戸数には、罹災者世帯1戸を含む。

(2) 市営住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料の収納状況 (単位：円)

種別		平成29年度	平成30年度	令和元年度
調定額		92,701,292	88,012,281	88,539,724
収入済額		91,524,661	87,708,581	87,938,024
未済額	現年度分	371,341	303,700	601,700
	過年度分	805,290	0	0
	合計	1,176,631	303,700	601,700

(3) 市営住宅の維持保全

一般財団法人調布市市民サービス公社に維持保全業務委託を行い、維持保全業務の効率的運用による経費縮減に努めるとともに、市営住宅の本体及び附帯施設の適切な維持管理を図るもの

(4) 市営住宅入居者の募集

年度	募集月	募集戸数 (戸)	申込件数 (件)	倍率 (倍)
平成29年度	平成29年6月	2	30	15.00
	平成29年12月	3	24	8.00
平成30年度	平成30年6月	3	32	10.66
	平成30年12月	3	40	13.33
	平成31年2月	4	52	13.00
令和元年度	令和元年6月	4	20	5.00
	令和元年12月	3	49	16.33

※ 申込件数は、無資格者の申込みを除いた件数

(5) 都営住宅地元割当分入居者の募集

年度	募集月	募集戸数 (戸)	申込件数 (件)	倍率 (倍)
平成29年度	平成29年11月	3	74	24.66
平成30年度	平成30年11月	3	34	11.33
令和元年度	令和元年11月	2	33	16.50

※ 申込件数は、無資格者の申込みを除いた件数

(6) 都営シルバーピア地元割当分入居者の募集

年度	募集月	募集戸数 (戸)	申込件数 (件)	倍率 (倍)
平成29年度	平成29年9月	3	65	21.66
平成30年度	募集なし			
令和元年度	募集なし			

※ 申込件数は、無資格者の申込みを除いた件数

(7) 都営住宅及び都民住宅等の募集事務

市町村における東京都の事務処理の特例に関する条例に基づき、都営住宅及び都民住宅等の募集に係る案内配布等の事務を行うもの

内容	種類	配布部数 (部)
----	----	----------

平成29年度 募集案内の配布	都営住宅	7,420
	地域有料賃貸住宅及び特別公共賃貸住宅	600
平成30年度 募集案内の配布	都営住宅	4,409
	地域有料賃貸住宅及び特別公共賃貸住宅	219
令和元年度 募集案内の配布	都営住宅	8,440
	地域有料賃貸住宅及び特別公共賃貸住宅	600

### 3 住宅対策事業 予算科目（款・項・目）40・20・05〔決算書303～305ページ〕

#### (1) 分譲マンション適正管理支援事業

##### ア 分譲マンション管理組合勉強会の開催

東京都マンション管理士会と連携し、マンションの大規模修繕工事に関するセミナー及び無料相談会を開催し、分譲マンションの適正管理に向けた支援を行うもの

(ア) 開催日 令和2年2月8日

(イ) 会場 調布市文化会館たづくり10階1001学習室

(ウ) 参加管理組合数 20組31人

##### イ 分譲マンション管理アドバイザー派遣事業（平成27年度開始）

分譲マンションを適正に維持管理するために、分譲マンションの所有者で構成している管理組合等に対して、無料で専門家を派遣することにより、分譲マンションの維持管理等に関する総合的な指導・助言を行い、維持管理等に関する意識の啓発を図るもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
申請（件）	5	3	0

#### (2) 分譲マンション耐震化促進事業

##### ア 分譲マンション個別訪問事業（2年目）

平成30年度から令和2年度までの3箇年事業として、新耐震基準に対応していない昭和56年改正建築基準法前に建築された分譲マンションを個別訪問することにより、市の助成制度等に係る普及啓発及び管理組合等の主体的な耐震化への取組の意識付けを図るもの

種別	平成30年度	令和元年度
訪問（件）	15	9

##### イ 分譲マンション耐震アドバイザー派遣事業（平成26年度開始）

新耐震基準に対応していない昭和56年改正建築基準法前に建築された分譲マンションの管理組合等に対して、無料で専門家を派遣することにより、分譲マンションの耐震化に関する総合的な指導・助言を行い、耐震化に関する意識の啓発を図るもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
申請（件）	1	6	5

##### ウ 分譲マンション耐震化促進事業助成金

新耐震基準に対応していない昭和56年改正建築基準法前に建築された分譲マンションの管理組合等に対して、耐震診断、補強設計及び耐震改修に係る費用の一部を助成することにより、分譲マンションを生活基盤とする市民の安全に対する意識の啓発を図るとともに、安全・安心で災害に強い良質な住環境づくりを促進するもの

種別		平成29年度	平成30年度	令和元年度
耐震診断	交付（件）	0	0	2
	交付金額（円）	0	0	2,000,000
補強設計	交付（件）	0	1	0
	交付金額（円）	0	2,000,000	0
耐震改修	交付（件）	0	0	0
	交付金額（円）	0	0	0
合 計（円）		0	2,000,000	2,000,000

※ 令和2年度への繰越事業1件（耐震改修）は含まない。

(3) 木造住宅耐震化促進事業

ア 木造住宅戸別訪問事業（平成29年度開始）

平成29年度から令和2年度までの4箇年事業として、新耐震基準に対応していない昭和56年改正建築基準法前に建築された木造住宅を戸別訪問することにより、市の助成制度等に係る普及啓発及び所有者の主体的な耐震化への取組の意識付けを図るもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
訪問（件）	2,662	2,622	2,379

イ 木造住宅耐震アドバイザー派遣事業（平成26年度開始）

新耐震基準に対応していない昭和56年改正建築基準法前に建築された木造住宅を所有している所有者に対して、無料で専門家を派遣し、木造住宅の耐震化に関する相談体制及び情報提供の充実を図り、もって災害に強いまちづくりに資するもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
申請（件）	32	53	47

ウ 木造住宅耐震化促進事業助成金

新耐震基準に対応していない昭和56年改正建築基準法前に建築された木造住宅を所有している市民に対して、耐震診断及び耐震改修工事の費用の一部を助成することにより、市民の日常的な防災意識の高揚を図り、地震発生時に市民の生命を守るため、安全・安心で災害に強い良好な住環境作りを促進するもの

種別		平成29年度	平成30年度	令和元年度
耐震診断	交付（件）	18	16	12
	交付金額（円）	2,496,000	2,356,000	1,703,000
耐震改修	交付（件）	6	4	16
	交付金額（円）	3,500,000	2,300,000	12,302,000
合 計（円）		5,996,000	4,656,000	14,005,000

(4) よりよい住まいづくり応援制度

ア バリアフリー適応住宅改修補助

高齢化社会への対応を目的とした個人住宅等の改修工事を実施する際、その工事費用の一部を補助することにより、安全で快適な居住環境の整備を図るもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
交付（件）	51	71	93
交付金額（円）	5,073,000	6,652,000	8,552,000

イ 太陽光発電設備等補助

居住環境の向上、環境負荷の低減などを目的とした個人住宅等の改修工事を実施する際、その工事費用の一部を補助することにより、環境に配慮した快適な居住環境の整備を図るもの

種別		平成29年度	平成30年度	令和元年度
太陽光発電設備 取付け等	交付（件）	29	33	65
	交付金額（円）	2,569,000	2,893,000	5,532,000
太陽熱利用機 器取付け等	交付（件）	0	1	0
	交付金額（円）	0	32,000	0
合計	交付（件）	29	34	65
	交付金額（円）	2,569,000	2,925,000	5,532,000

ウ 地球温暖化対策住宅用機器購入費補助

地球温暖化の防止に資する住宅用機器を設置した人に対し、その費用の一部を補助することにより、環境負荷の低減を図るもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
交付（件）	134	209	152
交付金額（円）	5,360,000	8,360,000	6,080,000

エ 住まいの相談窓口週間の実施（平成28年度開始）

隔月で、「分譲マンション管理相談」「木造住宅耐震化相談」「住宅リフォーム相談」の3種類に係る相談窓口を開設し、分譲マンション管理の支援、木造住宅耐震化の促進及び住環境改善の促進を図るもの

内容	5月	7月	9月	11月	1月	3月	合計
分譲マンション管理相談（件）	0	0	0	0	0	0	0
木造住宅耐震化相談（件）	1	1	0	0	0	0	2
住宅リフォーム相談（件）	2	0	0	0	0	0	2

(5) 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業（平成23年度開始）

震災時に救急・救命活動や緊急支援物資の輸送などの緊急輸送道路としての機能を確保するため、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化促進事業（補強設計及び耐震改修等）に係る費用の一部を補助することにより、災害に強い街づくりを推進するもの

種別		平成23～28 年度の合計	平成29 年度	平成30 年度	令和元 年度	合計
耐震診断	交付（件）	62	—	—	—	62
	交付金額 （千円）	133,649	—	—	—	133,649
補強設計	交付（件）	16	0	0	2	18
	交付金額 （千円）	27,097	0	0	4,317	31,414
耐震改修	交付（件）	7	1	0	1	9
	交付金額 （千円）	115,345	3,428	0	5,195	123,968
建替え 及び 除却	交付（件）	7	2	1	1	11
	交付金額	160,043	158,711	28,419	48,109	395,282

	(千円)				
交付金額計(千円)	436,134	162,139	28,419	57,621	684,313

※1 補助対象建築物数 71棟 3路線(甲州街道31棟, 三鷹通り34棟, 品川通り  
の一部6棟)

※2 耐震診断補助金交付事業については, 平成28年度で終了した。

※3 令和2年度への繰越事業1件(耐震改修)は, 含まない。

(6) マンションの建替えの円滑化等に関する法律に基づく事務手続(平成24年度開始)

ア 認可等事務

マンションの建替えの円滑化等に関する法律に基づき, マンション建替えに係る認可等の  
事務手続を行うもの (単位: 件)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
マンション建替組合設立認可	1	0	0
マンション建替組合の定款の 変更認可	0	1	0
マンション建替組合の事業計 画の変更認可	0	1	0
マンション建替組合理事長の 氏名等の届出	1	0	0
マンション建替組合理事長の 氏名等の変更届出	0	0	0
権利変換計画の認可	0	1	0
施行再建マンションの団地管 理規約の認可	0	0	0
マンション建替組合解散認可	0	0	0

イ 印鑑登録事務

調布市マンション建替事業に係る証明事務規則に基づき, マンション建替組合等の印鑑を  
登録し, 使用印登録原票を備えるもの

(ア) 印鑑登録数 (単位: 件)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
建替組合	0	0	0
理事長	1	0	0
合計	1	0	0

(イ) 事務処理件数 (単位: 件)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
登録申請	0	0	0
変更届出	0	0	0
廃止申請	0	0	0
亡失申請	0	0	0
職権抹消	0	0	0
合計	0	0	0

ウ 証明発行事務

調布市マンション建替事業に係る証明事務規則に基づき, マンション建替事業に係る税制  
上の特例措置に関する証明及びマンション建替組合に関する証明の発行事務を行うもの

(ア) 税制上の特例措置に関する証明 (単位：件)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
優良住宅地の造成等のための土地の譲渡	0	1	0
権利変換手続開始の登記	0	1	0
区分所有権等の取得の登記	0	0	0
権利変換後の土地に関する登記	0	1	0
合計	0	3	0

(イ) マンション建替組合に関する証明 (単位：件)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
使用印登録証明	1	6	3
合計	1	6	3

(7) 調布市居住支援協議会

住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律（住宅セーフティネット法）に基づき、不動産関係団体及び居住支援団体等と連携し、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進に関し必要な措置について協議するもの

ア 会員構成

不動産関係団体（3団体）、居住支援団体（4団体）、調布市子ども生活部、同福祉健康部及び同都市整備部をもって組織。また、学識経験者をオブザーバーとして配置した。

イ 開催内容

回	開催日	協議検討事項等
第1回	令和元年5月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調布市居住支援協議会への視察について</li> <li>・令和元年度居住支援協議会の年間予定及び方向性について</li> <li>・第2回調布市居住支援セミナーの開催（案）について</li> <li>・新規不動産所有者支援事業について</li> </ul>
第2回	令和元年8月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回調布市居住支援セミナーの開催（案）について</li> <li>・調布市居住支援協議会の事務局移管（案）について</li> </ul>
第3回	令和元年11月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度調布市居住支援セミナーについて</li> <li>・高齢者住宅財団及び他市居住支援協議会へのヒアリングについて</li> </ul>
第4回	令和2年2月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度調布市居住支援セミナー開催結果について</li> <li>・調布市居住支援協議会への視察について</li> <li>・不動産店向けセミナーへの参加について</li> <li>・令和元年度東京都居住支援協議会セミナーへの参加について</li> </ul>

ウ 住まいぬくもり相談室事業の実施（平成29年度開始）

事業期間 平成31年4月4日から令和2年3月26日まで

相談実施件数 108件（相談枠150枠）成約率24%

物件照会数 160件（うち、協力不動産店等による成約件数13件、協力不動産店以外による成約件数13件）

エ 民間賃貸住宅仲介支援助成（平成29年度開始）

市内の民間賃貸住宅へ転居する際に、不動産事業者等に支払う仲介手数料について助成するもの（上限額5万円）

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
----	--------	--------	-------

交付（件）	5	5	5
交付金額（円）	248,600	248,600	243,500

オ 民間賃貸住宅家賃等債務保証支援助成（平成29年度開始）

市内の民間賃貸住宅への転居に際し、保証人がいないことにより住宅の確保が困難となっている場合に、民間保証会社等を利用した際の保証料について助成するもの（上限額2万5千円）

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
交付（件）	3	4	4
交付金額（円）	63,500	100,000	99,900

(8) 空き家等対策

適切に管理が行われていない空き家等が、防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすことを鑑み、地域住民の生命、身体又は財産を保護するとともに、その生活環境の保全を図り、あわせて空き家等の活用を促進するため「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき対策を進めるもの

ア 「調布市空き家等対策推進協議会」の開催・運営

令和元年8月に設置した空き家等対策推進協議会について、4回にわたり開催し、調布市の状況を把握・共有、基礎データに基づいた課題整理と施策案を検討し、調布市空き家等対策計画の素案作成を進めた。

回	開催日	協議検討事項等
第1回	令和元年8月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員紹介</li> <li>・検討項目、空き家等対策計画の予定確認</li> <li>・課題整理（現況説明と課題）</li> <li>・全日程の確認</li> </ul>
第2回	令和元年9月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家等対策計画素案の最終確認について</li> <li>・空き家追跡調査について</li> <li>・官民連携事業の状況について</li> <li>・今後の予定</li> </ul>
第3回	令和元年11月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの実施について</li> <li>・説明会、啓発事業の実施状況の報告</li> </ul>
第4回	令和2年1月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンストップ相談窓口の検討</li> <li>・来年度に向けた取組について</li> <li>・パブリックコメントの実施結果について</li> <li>・啓発事業の実施について</li> </ul>

イ 都市整備対策協議会

調布市都市整備対策協議会の開催に伴い、各開催日において経過、連絡調整会議の状況、協議事項について報告した。

回	開催日	協議検討事項等
第1回	令和元年5月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家等対策に係る平成30年度事業の振返り</li> <li>・庁内連携、法令整備等検討の進捗状況</li> </ul>
第2回	令和元年8月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家等対策計画素案を検討し、行政における課題等を検討した。</li> <li>・今後の事業連携について、関係部署からの意見交換及び課題整理を実施した。</li> <li>・空き家等対策推進協議会の設置を報告した。</li> </ul>



第3回	令和元年11月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家等対策計画の最終案の確認を行った。</li> <li>・条例案の説明及びパブリックコメント実施予定の報告を行った。</li> </ul>
第4回	令和2年1月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家等施策の経過報告及び振返り</li> <li>・法令整備等検討の進捗状況</li> <li>・パブリックコメントの結果状況を報告した。</li> </ul>

ウ 都市整備対策協議会連絡調整会議（空き家等対策）

横断的な実施体制の構築及び各部署との情報共有を目的に、平成30年度に引き続き開催した。

回	開催日	議題等
第1回	令和元年7月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度の振返りについて</li> <li>・空き家等対策計画素案について</li> </ul>
第2回	令和元年10月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家等施策（対策）案について</li> <li>・庁内実施体制について</li> <li>・法整備について（空き家条例）</li> <li>・パブリックコメントの実施について</li> </ul>

エ 情報提供

(ア) 調布市ホームページに空き家等対策の情報（イベント・セミナー等）を掲載した。

(イ) 空き家予備軍啓発冊子「スマイのミライ」の発行及び配架を実施した。

オ 危険な空き家への対応のための庁内体制等の検討

管理不全が原因で周囲に著しい悪影響を及ぼす危険な空き家に対し、災害時などの緊急時に適切かつ迅速な対策を講じ、地域の安全性を確保するため、庁内の関係部局と連携した実施体制の構築、条例（案）策定、パブリックコメントを実施した。

(ア) 空き家等問い合わせ対応のフロー図及び各部所管課における役割表を作成・周知した。

(イ) 連携体制構築のため、空き家等施策の業務体系図を作成・周知した。

(ウ) 空き家等対応連絡票を改定・周知した。

(エ) 情報管理方法・システム化を検討した。

カ 官民連携による取組

(ア) 空き家流通促進モデル構築委員会

回	開催日	議題等
第1回	令和元年6月3日	事業概要共有，委員会組織への強化について等
第2回	令和元年7月23日	連携協定概要確認，連携協定活用方法検討等
第3回	令和元年8月29日	空き家追跡調査結果の報告，対象空き家等の検討
第4回	令和元年10月3日	アプローチ対象空き家情報の検討，対象空き家の決定
第5回	令和元年11月5日	対象空き家へのアプローチ開始，アプローチ結果の共有，共催事業「シニア応援事業スマイのミライ」開催
第6回	令和元年12月23日	対象空き家へのアプローチ継続，アプローチ結果の共有，次年度の方向性検討
第7回	令和2年1月24日	本年度事業取りまとめ，次年度事業の検討
第8回	令和2年2月20日	「空き家対策担い手強化・連携モデル事業」報告会

(イ) 「調布市住まいのライフサイクルを通じた空き家予備軍へのアプローチ手法構築」プロジェクト

平成31年度の「東京都空き家利活用等普及啓発・相談事業」に採択されたハウスメーカーとの連携により、空き家発生の未然予防の観点から、空き家予備軍を想定した調査

研究を実施。テキストマイニング手法により、会話における頻出キーワードから、空き家に関連するテーマの抽出分析を試みた。

本事業は、令和元年度東京都「先駆的空き家対策東京モデル支援事業」に採択され、空き家予備軍の実態及びサンプリング調査を実施した。事例構築、ケーススタディ、課題解決スキーム考案と共に、具体的な成果物として空き家未然予防啓発冊子「スマイのミライ」を作成し、その成果についてワークショップやフォーラム等の啓発事業において、発表した。

(ウ) 空き家利活用提案プロジェクト

調布市の空き家等施策を「予防」という観点から考案するに当たり、市内の空き家利活用事例の早期発掘を試みると共に、民間事業者と連携した啓発事業等の展開を通じて、予防啓発と空き家発生の抑制を試みるプロジェクトを推進した。

令和元年度においては、共立女子大学建築計画研究室（高橋大輔教授）との連携により地域と密着した形で課題を検討する富士見町まち歩きプロジェクトに加え、子どもを対象とした「家」に関するワークショップ（「窓と風景」）を開催すると共に、啓発事業「空き家×カフェスタンプラリー」のトークセッション登壇、事業協力、富士見町内に発足した「地域の居場所を考える会」の定期会合に参加。地域の空き家利活用可能性について研究を進めた。

(エ) 空き家等エリアリノベーション事業

調布市の空き家等施策を「予防」という観点から考案するに当たり、特定エリアを想定した調査研究を実施し、「空き家活かし方会議」「空き家活かし方学舎」等の啓発事業と連携する事業を新たに実施した。

実施にあたり、慶應義塾大学理工学部ホルヘ・アルマザン研究室と共同調査、研究を通じ、予防啓発と空き家発生の抑制を試みるプロジェクトを推進した。

キ 啓発事業

開催日	概要
令和元年7月29日	件名：「空き家・相続・不動産 無料相談会」 内容：協議会委員のNPO法人の協力により、空き家相談、不動産の問題を抱える方を対象にした無料相談会を実施した。 場所：調布市教育会館 参加者数：3人
令和元年10月20日	件名：「住まいを空き家にしないためのライフプラン講座」 内容：平成31年度東京都空き家利活用等普及啓発・相談事業採択事業者と協力し、主に実家・自宅の活用に関心のある方を対象とした「ライフプランの考え方、空き家のリスク、大人の住み替えリノベーション」についてのセミナーと相談会を実施した。 場所：調布市文化会館たづくり 参加者数：23人

<p>令和元年11月3日</p>	<p>件名 : 「窓と風景」          内容 : 大学と協力し、親子を対象に、楽しみながら家やまちへの関心を持ってもらうことを目的とした児童向けワークショップを開催した。          場所 : 石原小前公園          参加者数 : 37人</p>
<p>令和元年11月9日          令和元年11月17日</p>	<p>件名 : 「空き家×カフェスタンプラリー」          9日 : 調布を変える空き家とまちと回遊性          17日 : 建築設計でまちをリノベーションする          内容 : 建築家や市内のカフェをはじめ、地域の皆様の御協力をいただき、「まちを巡り、まちについて考えよう」をテーマに、エリアリノベーションによる空き家再生など魅力的なカフェと地域をシェアサイクルで巡るスタンプラリーとトークセッション、調布の魅力ある風景のフォトコンテストを同時実施した。          場所 : 富士見町エリア、アトラス調布ガーデンカフェ          参加者数 : 82人</p>
<p>令和元年11月30日</p>	<p>件名 : シニアアクティブライフ応援          「スマイのミライ in 調布」          内容 : 令和元年度国土交通省空き家対策の担い手強化・連携モデル事業として企画。トークセッションをはじめ、主に実家・自宅の活用に関心のある方を対象としたセミナー及び無料相談会を開催した。          場所 : 京王メモリアル調布          参加者数 : 71人</p>
<p>令和2年2月15日</p>	<p>件名 : 「空き家活かし方会議」          ～地域の魅力を活かしたゲストハウス編～          内容 : 空き家の活用に関心がある方々を対象に、市内にある実際の空き家を見学したうえで、その有効活用を検討することを通じ、参加者の空き家に対する理解や活用イメージの醸成を図る参加型イベントを開催した。          場所 : 深大寺いづみや、深大寺周辺地域          参加者数 : 49人</p>
<p>令和2年2月20日</p>	<p>件名 : 「調布市空き家流通促進モデル構築事業報告会」          内容 : 3者で実施協定を締結した多摩信用金庫、京王電鉄との連携で試みる空き家流通促進モデル構築事業の報告会を実施した。          場所 : 調布市文化会館たづくり          参加者数 : 37人</p>
<p>令和2年2月29日</p>	<p>件名 : 「住まいと空き家の利活用フォーラム」          内容 : 市民や各種関係者を対象として、空き家問題への関心を高めることを目的に、様々な視点から空き家問題を考えるセミナーやパネルディスカッション、基調講演、パネル展示、無料相談会、フォーラムを企画。新型コロナウイルスの影響で開催中止となった。          場所 : 調布市文化会館たづくり          参加者数 : ※新型コロナウイルスの影響により開催中止</p>

令和2年3月15日	<p>件名：「空き家活かし方学舎」※オンライン開催 ～空き家を地域の価値に変える仕事をつくる～</p> <p>内容：空き家を活用する仕事をつくることを目的としたスクールプログラムを企画。空き家活用を通じて周辺エリアの活性化を試みるエリアリノベーション事業を想定したもの。当日は、新型コロナウイルスの影響でオンライン事業に変更して企画。講演と意見交換を実施した。</p> <p>場所：深大にぎわいの里</p> <p>参加者数：27人</p>
-----------	---

ク 空き家相談への対応

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受付（件）	27	76	88

ケ 空き家の譲渡所得の特別控除に必要な確認書の発行（平成28年度開始）

空き家の発生を抑制するため、特例措置として実施されている譲渡所得の特別控除を受けるときに必要な確認書を発行するもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受付（件）	35	42	47

(9) 住宅修築相談

市民からの住宅の増築、改築、改装、修繕、附帯工事等に関する相談に対して、市と協定している調布住まいの相談センターを通じて、施工者が対応を行うもの

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度
受付（件）	21	12	12

※ 令和元年東日本台風の影響で住宅に被害を受けた方を対象とした臨時相談窓口を通常の住宅修築相談とは別に、令和元年10月24日から同年11月8日まで染地地域福祉センター内に設置した。（相談12件）

4 市営住宅対策

予算科目（款・項・目）40・20・05〔決算書305ページ〕

(1) 調布市市営住宅長寿命化計画に基づく改修事業

住宅に困窮する世帯に対する住宅セーフティネットを構築するとともに、既存の市営住宅を有効に活用して、安全・安心で快適な住まいを長期にわたって確保するため、予防保全的な観点からの修繕や改善の計画により、長期的な維持保全の実現、長寿命化による管理・更新コストの削減及び事業量の平準化を図るもの。

令和元年度は、現行の長寿命化計画（平成26年度～令和5年度）が策定から5か年経過したため、これまでの進捗と成果を検証するとともに、計画期間を見直し長寿命化計画の改定を行った。

ア 基本理念 安全・安心に住み続けるための公営住宅ストックの適切な維持

イ 計画期間 令和2年度から令和11年度まで

ウ 令和元年度改善事業

富士見第2市営住宅雑排水管及び脱衣所床改修工事

支出額合計 5,983,699円

工事実施戸数 12戸

工事請負業者 調布管工土木事業協同組合及び調布市建設業協同組合

工事概要 老朽化した住戸内脱衣所床下の雑排水管の改修及び脱衣所床の改修